

さいたま国際芸術祭実行委員会

第 1 回 総 会

次 第

日 時：平成 30 年 1 月 18 日(木) 15 時 20 分～
会 場：ときわ会館 大ホール

1 開 会

2 議 事

(1) 議案第 1 号 参与の選任について

(2) 議案第 2 号 平成 29・30 年度事業計画について

(3) 議案第 3 号 平成 29・30 年度収入支出予算について

(4) 議案第 4 号 ディレクターの公募について

3 そ の 他

4 閉 会

参与の選任について

さいたま国際芸術祭実行委員会規約第10条第2項の規定により、参与を以下のとおり選任することについて、承認を求めます。

職	氏名	委嘱期間
P3 art and environment 統括ディレクター	芹沢 高志	平成30年1月18日からさいたま国際芸術祭実行委員会が解散するまで

参与 略歴

P3 art and environment 統括ディレクター

せりざわ たかし
芹沢 高志 氏

1951年東京生まれ。

神戸大学理学部数学科、横浜国立大学工学部建築学科を卒業後、(株)リジオナル・プランニング・チームで生態学的土地利用計画の研究に従事。1989年にP3 art and environment を開設。帯広競馬場で開かれたとち国際現代アート展『デメーテル』の総合ディレクター（2002年）、アサヒ・アート・フェスティバル事務局長（2003年～2015年）、横浜トリエンナーレ2005キュレーター、別府現代芸術フェスティバル『混浴温泉世界』総合ディレクター（2009年、2012年、2015年）、『さいたまトリエンナーレ2016』ディレクター（2016年）を歴任。

主な現職

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) センター長 など

主な著書

『この惑星を遊動する:インターネット時代にもうひとつの生き方を求めて』(単著) 岩波書店 1996年

『月面からの眺め:21世紀を生きるヒント』(単著) 毎日新聞社 1999年

『宇宙船地球号操縦マニュアル』R.バックミンスター・フラー著(翻訳) 筑摩書房 2000年

など

**さいたま国際芸術祭実行委員会
平成29・30年度事業計画（案）**

さいたま国際芸術祭の開催に必要な準備を行うため、次の事業を行う。

1 さいたま国際芸術祭実行委員会の開催

産学官民の幅広い団体等の参加を得て、実行委員会を設立し、次の会議を開催する。

(1) 総会

	開催時期（予定）	主な内容
第1回	平成30年1月18日	実行委員会の設立、平成29・30年度事業計画・収支予算
第2回	平成30年3月30日	ディレクターの選任
第3回	平成30年6月1日	開催テーマ・開催方針・開催計画の策定

(2) 有識者会議（さいたま・アート・フォーラム）

	開催時期（予定）	主な内容
第1回	平成30年2月5日	ディレクターの公募（選出に係る留意事項）について
第2回	平成30年2月26日	ディレクターの公募（選出の経過）等について

※月1回程度開催予定

2 第1回有識者会議の構成員

職名	氏名（50音順）
国立大学法人埼玉大学教育学部准教授	石上 城行
さいたま国際芸術祭実行委員会事務局長	大西 起由
東京藝術大学美術学部教授	小沢 剛
芝浦工業大学システム理工学部教授	澤田 英行
P3 art and environment 統括ディレクター	芹沢 高志
京都府立大学生命環境学部講師	松田 法子
合計6名	

※ディレクター選出後、当該ディレクターも参加する予定。

3 国際芸術祭の企画

- ・事業の企画を担うディレクターを公募し、開催テーマや開催方針の検討を行う。
- ・参加アーティストの選定を行いながら、開催日程、開催会場、事業内容、主な参加アーティストなどを内容とする開催計画の検討を行う。

4 広報・プロモーション計画の策定

- ・開催気運の醸成に向けて、広報戦略を検討した上で、ロゴマークの作成を行うとともに、各種媒体別の広報・プロモーション計画を策定する。

■国際芸術祭開催想定スケジュール

	平成29年度			平成30年度			平成31年度			平成32年度				
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12
全体		■補正予算 (12月)	■実行委員会設立 ■ディレクター 選任	■補正予算 (6月)				■開催概要発表 (第1弾)		■開催概要発表 (第2弾)				■実行委員会 解散(10月)
事業			企画体制構築・有識者会議の開催 開催テーマ・開催計画検討		さいたまスタディーズ					チケット販売				
制作					■参加アーティスト発表 (第1次)	アーティスト選定・作品制作準備			■参加アーティスト発表 (第2次)	■参加アーティスト発表 (第3次)	作品制作	さいたま国際芸術祭開催	撤去	
会場整備				会場使用調整・会場設計				会場整備・改修			原状回復			
広報・プロモーション			広報戦略検討	■開催計画発表会	広報・PR活動の実施			■開催概要発表 (第2弾)	ガイドブック販売					
					広報戦略 決定 ロゴ決定 ウェブ 作成開始	ウェブサイト・SNSなどによる情報発信								
サポーター	市民サポーター募集・活動			協賛セールスの実施					制作サポ募集・活動					
										会場サポ募集・活動				
その他		補助金申請			補助金申請・報告							補助金報告		

さいたま国際芸術祭実行委員会
平成29・30年度収入支出予算（案）

【収入の部】平成29年度

(単位：千円)

区 分	予算額	説 明
さいたま市負担金	1,680	
その他雑入	1	○受取利息 など
合 計	1,681	

【支出の部】平成29年度

(単位：千円)

区 分	予算額	説 明
事業企画費	1,382	○ディレクター及びスタッフに係る報酬及び旅費、参与報酬など
広報関係費	0	
委員会運営費	95	○実行委員会総会の開催に伴う会場使用料や委員旅費 など
事務局運営費	204	○通信費、消耗品費など
合 計	1,681	

【債務負担行為】 期間：平成30年度

区 分	限度額	説 明
事業企画費	11,840	○開催計画策定に係る事務局支援業務委託費 ○有識者会議に伴う委員報酬や旅費、参与報酬など
広報関係費	9,086	○広報戦略の策定、ロゴのデザインに係る業務委託費
委員会運営費	48	○実行委員会総会の開催に伴う会場使用料や委員旅費 など
事務局運営費	426	○通信費、消耗品費など
合 計	21,400	

さいたま国際芸術祭ディレクター

募集要項(案)

■委嘱時期：平成30年4月～平成32年10月（予定）

※国際芸術祭の会期は、平成32（2020）年3月中旬から5月中旬を予定

■受付期間：平成30年1月19日（金）～1月31日（水）〔消印有効〕

さいたま国際芸術祭実行委員会では、さいたま市において開催する国際芸術祭の独自性を高めるため、及びさいたま国際芸術祭基本構想に掲げる「さいたま文化の創造・発信を担う人材の育成」という趣旨に照らし、広く企画提案方式により国際芸術祭におけるアートプロジェクト等を総括するディレクターを公募します。

1 募集内容

役職	募集人員	主な職務内容	委嘱期間	勤務場所
さいたま国際芸術祭ディレクター	1名程度	(1) さいたま国際芸術祭のアートプロジェクト及び市民プロジェクトの企画・立案及び実施における監督 (2) (1)に関する制作及び関係者との調整 (3) その他さいたま国際芸術祭のテーマを含む開催に関する具体的な企画・立案	平成30年4月1日～平成32年10月31日（予定）	さいたま市内

※さいたま国際芸術祭ディレクターは、さいたま国際芸術祭実行委員会規約に基づき設置される役職であり、実行委員会に雇用されるものではありません。

※選考の結果、適任の方が複数いる場合は、複数の方にお問い合わせする場合があります。

※本公募は、さいたま国際芸術祭実行委員会予算及び規約が当該実行委員会総会において承認されない場合につきましては、委嘱を中止することがあります。

※ディレクターを補佐する人員の人件費は、さいたま国際芸術祭実行委員会において負担します（上限有）。

※企画内容について、予算額を超過することが見込まれる場合、法令に反する可能性がある場合や実行委員会がふさわしくないと判断した場合、変更又は中止を求めることがあります。

2 応募資格

(1) 現代アート等のアートプロジェクトに関わる分野での実務経験があること。

(2) 次のいずれにも該当しない人。学歴は問いません。

①成年被後見人又は被保佐人

②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

③さいたま市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人

④日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

⑤平成30年1月1日時点で、納めるべき国・都道府県・市町村税について、滞納がある人

⑥暴力団員(さいたま市暴力団排除条例第2条第2号に規定する暴力団員をいう。)

⑦主として政治活動又は宗教活動を行う者

(3) 応募資格がないこと又は選考申込書記載事項が正しくないことが判明した場合には委嘱を取り消すことがあります。

3 選出から委嘱まで

(1) 委嘱は平成30年4月1日付の予定です。

(2) 傷病等により職務の遂行に支障があると認められる場合には、委嘱予定日が延期されることがあります。

【委嘱までのスケジュール】

選考申込書配布開始：平成30年1月19日(金)

選考申込書受付：平成30年1月19日(金)～1月31日(水)※消印有効

第一次選考：平成30年2月上旬

第一次選考結果発表：平成30年2月中旬

第二次選考：平成30年2月中旬

次回国際芸術祭ディレクター発表：平成30年2月下旬

委嘱：平成30年4月1日(日)〈予定〉

4 選考方法

(1) 第一次選考(書面による職務経験等の実績審査、レポート審査等)

選考内容	選考申込書兼職務経歴書、課題レポート及び実績を示す資料に基づき、現代アート等のアートプロジェクトに関わる専門知識や経験・実績及び職務に対する適性、能力、意欲等について審査します。
結果発表	第一次選考の結果は、可否に関わらず、平成30年2月上旬に郵送により応募者全員に通知します。

(2) 第二次選考(プレゼンテーション審査、個別面接)

実施日時	平成30年2月中旬 ※実施日時・場所・プレゼンテーションのテーマ等の詳細については、第一次選考の通過者へ、郵送により通知します。
選考内容	プレゼンテーションによる発表、質疑応答、個別面接を行い、さいたま国際芸術祭ディレクターとしての適性を総合的に審査し、ディレクターを決定します。
結果発表	第二次選考の結果は、第二次選考受験者全員に、平成30年2月下旬までに郵送により通知します。

5 謝礼等

謝礼等	基準額：月額422,800円 ※謝礼は、経歴等に応じて、基準額を参考に協議のうえ決定します。 ※別途、旅費を支給します。なお、遠隔地に居住されている場合は事前に御相談ください。
-----	--

6 申込手続

提出書類	<p>① 選考申込書兼職務経歴書</p> <p>② 課題レポート レポートテーマ：さいたま独自の「国際芸術祭」について 全国各地で行われている「国際芸術祭」の中で「さいたま」の独自性を高めるための構想の概略について記述するとともに、ご自身の専門知識や経験をどのように活かすかについて記述してください。 併せて、市内に居住又は所縁を持つアーティストを積極的に活用する方策や地域の活性化に配慮したプロジェクト、学校や子どもが参加しやすい企画についての構想を記述してください。 A4用紙2枚までにまとめてください。（様式自由）</p> <p>③ ポートフォリオ（作品/事業集） これまで御自身が制作した作品や携わった主な事業の概要、担当した役割とその成果について、わかりやすくまとめてください。（様式自由）</p>
申込期間	平成30年1月19日(金)～1月31日(水)（消印有効）
申込方法	<p>① 持参による場合 下記問合せ先へご持参ください。 受付時間は午前9時から午後5時です。 ※土・日・祝日を除きます。</p> <p>② 郵送による場合 提出書類を下記問合せ先へ郵送してください。 平成30年1月31日(水)までの消印があるものに限り受け付けます。 ※簡易書留郵便で郵送してください。普通郵便で郵送した場合の事故には責任を負いません。</p>
注意事項等	<p>① 提出書類に不備がある場合には返送することがありますが、返送に伴う申込の遅延については、責任を負いません。</p> <p>② 提出書類は返却しません。なお、提出書類等により取得した個人情報については、選考以外の目的には一切使用しません。</p> <p>③ 受験票などは、送付しません。</p>

<問合せ先>

さいたま国際芸術祭実行委員会事務局
（さいたま市文化振興課内）
〒330-9588
埼玉県さいたま市浦和区常盤 6-4-4
Tel:048-829-1111(内線 2815)
048-829-1225(直通)
FAX:048-829-1996
Mail:bunka-shinko@city.saitama.lg.jp